

ささゆりサポートプロジェクト【徳島県阿南市】

総事業費	5,880 千円
交付金額	4,410 千円

地域の実情と課題

本市では「阿南市配偶者暴力相談支援センター(ばあとなーあなん)」「女性のための生き方なんでも相談」を開設し、女性が抱える様々な悩みに寄り添い、関係機関との連携を図っている

本事業により、さらにきめ細かく寄り添った相談・支援の充実をはかり、暴力根絶のための意識づくり、安全で安心して暮らせる町づくりと地域コミュニティの維持をめざす

事業の特徴

【生理用品の配布】 → 県事業受託者と連携し、現物支給の生理用品を必要とする方に届けられるよう周知広報を行い、庁内女性相談関連窓口及び市事業担当課カウンター等で対面手渡しによる配布を実施

【周知活動】 → 関連窓口並びに女性団体等と連携し、周知ちらし等の配布による協力を依頼

事業の効果

【専門相談の拡充】 → 対応時間の拡充及びオンライン対応の新設による相談ニーズの把握

【居場所拠点の支援】 → SNSを窓口とする新たな働きかけ及び利用者ニーズの把握

【生理用品の配布】 → 対面手渡しによる実数及びニーズの把握

目的・目標

【人材発掘】 → 事業実施により、相談支援サポーターとして期待できる人材(目標値5人)の発掘と各業務のニーズの把握

【連携・共有】 → 相談支援に携わる関連窓口及び関係者間の連携による意識の共有

連携団体

【生理用品の配布】 → 庁内女性相談関連窓口(女性相談・DV相談)・県事業受託者・市事業担当課及び関連行事

【周知・広報】 → 関連窓口(ファミリー・サポート・センター等)・女性団体・県事業受託者・市事業担当課及び関連行事

今後の課題

【今後の検討】 → 相談窓口の開設時間及び居場所の利用並びに生理用品配布に関するニーズを今後の相談支援に活かすべく検討

【施策との連携】 → 相談支援のサポーターとなる人材との連携を継続し、女性活躍及び男女共同参画並びに人権に関する施策に繋げる

事業の概要

【専門相談の拡充】

フェミニストカウンセラーによる女性相談(面談・電話)時間の延長及びオンライン対応時間の新設、相談・支援に関する助言

【居場所拠点の支援】

孤独や不安を抱える女性と女の子への居場所の提供と社会とのつながりの回復にむけたサポート(IT支援・学習支援・アウトリーチ・公認心理師による専門相談対応等)

【生理用品の配布】

庁内女性相談関連窓口(女性相談・DV相談)、市事業担当課カウンター、市事業担当課関連行事等での対面手渡し

